

◎地域連携とリーダーの存在

地域資源を有効活用するためには、地域全体の連携強化が重要であり、「地域をまとめ、方向性を示すリーダーの存在が不可欠」との意見が多く上がりました。

◎小安峡大墳湯周辺の安全性と景観整備

小安峡大墳湯周辺では、老朽化した手すりなどについて、安全性に対する懸念や観光地としての景観が損なわれているなどが話題となりました。整備の際には、自然と調和した景観を損なわない工夫が求められるとの意見が出されました。



◎インバウンドの現状と受入体制

紅葉などを目的に外国人観光客が増加しているが、「どんどん観光客が押し寄せる場所」というよりも、「新しい場所を探し、訪れたい」と考える方が訪れている印象。受入体制として、アクセスの不便さや宿泊施設の収容力不足、接客対応の難しさなどが課題となっている。観光客の多様なニーズに応えるため、観光客向けの周遊バスや外国人観光客向けの案内強化などが急務であるとの声がありました。

◎駐車場不足と誘導体制の改善

今年の紅葉シーズンには、皆瀬観光物産館とあぐり館前の駐車場が満車となり、渋滞が発生していました。駐車場への誘導案内が不足していたことや「とことん山キャンプ場」前の駐車場が十分に活用されていなかったこともあり、観光ピーク時の臨時駐車場や駐車場案内の改善について話し合われました。

■意見交換会のふりかえり

滞在型観光の強化や地元特産品を活用した商品開発、インバウンドの受入体制整備のほかにも幅広い内容について、意見交換を行うことができました。ご参加いただいた皆さまから貴重なご意見をいただくことができ、産業建設常任委員会では、意見交換会の内容をもとに小安峡温泉地域の活性化に向け、行政に対して政策提言を行っていきたく考えています。



皆さまのもとへ
お伺いします！



湯沢市議会では、出張!!なんでも意見交換会の参加団体を随時受付中です。市内の団体やグループと意見交換を行い、いただいたご意見を議会活動に反映させ、政策提言などに活かしていきます。

申し込み
入力フォーム



詳細・開催時
の様子

